

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム笑顔の泉

目標達成計画

作成日: 令和5年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	地域代表として呼び出している区長さんが運営推進会議への参加にネガティブである。実際忙しいそうと呼び建てして申し訳ない気持ちが高い。	地域の他の方をお呼びして区長さんが参加せずとも地域の代表が参加してくれている状態作りを行う。	民生委員さんに参加いただく。 1ヶ月
2	27	利用者様の運動量がやや少なく筋力低下がみられる。	現状に即した活動、運動が日々行えるよう、記録の強化を行いたい。	日々の活動の様子を写真撮影して介護記録に反映し、タブレットで全職員が確認できる状態をつくる。 3ヶ月
3	26	本人様の状態変化があった場合ケアの更新内容について職員間で意見が割れることがある。まれにプランと異なる介護を行う職員もいる。	科学的な論拠に基づいたケアの内容を提示し全員が納得し同じ方向を向いて介護に取り組む。	LIFEへの提出内容とそのフィードバックを現場に周知して論拠を提示する。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。